

令和3年 野木町成人式

11月7日(日)、エニスホールにおいて野木町成人式が開催されました。

当日は新成人146名が出席し、夢や希望を胸に新たな門出を迎え、成人としての大きな一歩を踏み出しました。会場のあちこちで、旧友や恩師の方との再会を喜び、思い出話に花が咲く姿や、笑顔で記念撮影する姿が見られました。





成人式実行委員会の皆さん

「二十歳の誓い」



新成人代表 長谷部 篤哉

私たちは20歳となり、成人・大人として扱われるようになります。しかし、大人になるとはどういうことでしょうか？大人としての要素を挙げると切りが無く、また、それは人の価値観によって違うこともあります。そんな曖昧な「大人」になる上で、私が欠かせないと考える要素があります。

それは、「人を思いやれる心」です。私はこの「人を思いやれる心」を第一に、周囲から信頼される人間になりたいと思っています。そして、大人になるためには自身の理想像をしっかりと抱いている必要があるとも考えています。

現在の私たちは、就職し社会に貢献している者、将来を見つめ学業に励んでいる者など、様々な思いを抱え、日々を精一杯過ごしているかと思えます。是非、この成人式を機に、改めて、大人になるとはどういうことを考えてみてください。そして、「初心」として自分なりの理想像を持ち、少しずつ立派な大人に近づいていきましょう。

(新成人代表あいさつより抜粋)